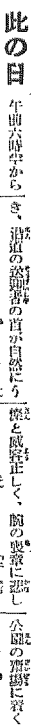


日比谷公園の齋場に於て

【東華電記】一代の聖將故東郷元帥の國葬は全世界の祝瞻と悲しみを茲に集め、五日午前十時より日比谷公園廣場に於て勅使、御使、各皇族宮を初め奉り齋藤首相以下各閣僚、朝野陸海軍諸將星、外國大公使、内外貴族、一般代表約二千名参列のもとに、今日こそ眞實にわれ等が偉人の英靈と永久の別れを告ぐる日である。天地のために悲しむか、萬物悉く哀愁の色にざされ、門毎に見る弔旗もうなだれ風に初夏の風吹くまよふ身を任せてゐる。海と陸から射出弔砲の轟きも、空に哀痛飛行する海軍機の爆音も、今日ばかりは何となく哀調をおびて地に響いてくる【寫眞は故東郷元帥】



先驅の 醫部、軍醫隊員
廣兵衛が正統の東服に威容を顯へ、

阿鼻叫喚の巷と化す

重軽傷者廿餘名

前年比し六割強安

元帥の英霊多摩墓地に眠る

前年より九分二厘增收

會社

四日國務省發

備會談を來る十五日より
で開進するため、次の諸

を飾じた冒頭目録表した
國際聯盟一般軍制委員會
ノーマン・デ

駐英大使
リチャード・ヘンリー
バード。ビンガム、セオ

ウイルキンソン
ファイリツプス國務次官に
につき左の如く言明し

よりロンドンで開かれ、なつて居るが、その目的は、軍備削減の準備留談は来る。議決に必然に討議さる。

の主要なる問題につき懸
を回避せしめんと努力
のである、尙會談の性質

なる非公式のものであ

天地玄黃

三六
壁はすれども妻は見
内閣の辭職

◇ 月が鳴いたか、
政界せいせい

それでも勸告議員の
 ちかゝつたところを見

電車も通じ

急慢


其先、留學の士、京都帝國大學化學研究所、於て、教授佐藤清三氏及び山田清士氏の誘導に感服する。金屬元素の特殊作用に、理化學的性質より、鉾を導引分岐する。無酸素コロイド狀に兩邊環境を分岐する。鉾狀コロイドの聚塊、ロウに於て、初めて鉾の風化を生成せる。兼、治癒作用、正に治癒上につける効果の、鉾を、指さす、助成せるものである。

即ち本刊の「聚塊元素」を、體

最新 疫

研究學化學大國帝都京
度院院病附學大國帝都京
度院病局氣電市京東元

病つての目的は、
こゝが出来る。



法

且從來苦痛とせられた慢性淋疾治療上にも眞價を認めらるゝ液性梅毒薬の減少作用ある内服パロールの特長執筆として、既に學界に報告された處である

◆

子宮內膜炎、女子淋疾
攝護腺炎、辜丸炎、卵
巢炎、細菌尿等

東京市神田區大連(新上野) 發賣元 大木合名會社
振替東京四八〇番電話神田三三〇三
支店 大阪市東區淡路町
振替大阪七九九番 電本局二三六九番

100

御宿舎の御寢室

満鐵作製のマークを

1

—

100

主 主

催
京
日

力

カウハウス

に創
した

紙を圍き十七件の如し

行を自供

10

◆第二回◆

中形ゆかた賣出し

鹽の香も懷しき東京中形の新柄品を始め、新考案になる寫眞撮影券付の明麗ゆかた、さては舞踊と音楽會の招待券呈上のリスムゆかた等今夏流行の粹を蒐めた中形各種を豊富に陳列

京城雜筆社主催

魚釣趣味の展覧會

◆六日より十日まで、五階キヤラーにて、
◆六日より十日まで、
◆四階ホールにて、◆

芥空の下、江邊に糸を垂るゝ釣の三昧境——高尚な釣趣味普及の爲珍奇な參考品並に釣具一式を展觀

越三城

水虫

金國藥店百貨店
薬品部 あり





を御用命を

ボク上り用

乳白顔料

色一画

アース

効能

切り傷

腫れ

たむし

日焼け

比類下

強し

ドーコレ

ータクビ

世作一傑本々佐 • 記作十八條西

座星の上地

子代嘉崎井鳴獨

世作一傑本々佐・作届十八條西・記作盤田島

らな鳴原川

郎一山藤鳴獨

愈々本日發賣!

松竹製鋼「地上の星座」主眼歌

(五巻)

マロード號五三三三四

トップコンスタール

商工省撰定
優良國産品

所工精岡福 配沽明廣福

《許特新》

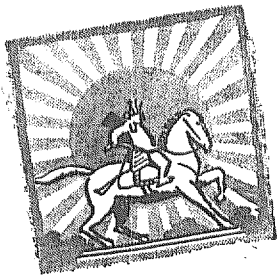
吉川洋行
電話三〇六

「便所」に「座」に
無くてはならぬ
必需品
「多水式」の
如く「垂る」新なし
「最廉最良」で最大重視
「星」牌試用を
「原機黄金」

[illegible]

クラブ歯磨

歯のために
一ばんよい
クラブ歯磨子



健康日本の
輝くシムボル



大楠公のマークです
日本一のクラブ歯磨
みんなトテモ朗らかなね!
クラブ歯磨の元氣です

大阪商船出帆

| 船名 | 出帆地 | 出帆日 | 出帆時刻 |
|-----|-----|--------|------|
| 北洋丸 | 北洋 | 六月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月廿七日 | 午後五時 |

北洋丸出帆

| 船名 | 出帆地 | 出帆日 | 出帆時刻 |
|-----|-----|--------|------|
| 北洋丸 | 北洋 | 六月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月廿七日 | 午後五時 |

北洋丸出帆

| 船名 | 出帆地 | 出帆日 | 出帆時刻 |
|-----|-----|--------|------|
| 北洋丸 | 北洋 | 六月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 六月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 七月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 八月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 九月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十一月廿七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月十七日 | 午後五時 |
| 北洋丸 | 北洋 | 十二月廿七日 | 午後五時 |

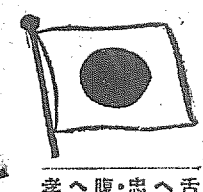
出版書圖育教

堂文以式株

本社：東京・丸の内
支店：大阪・本町
電話：二〇二〇

日本共立火災保険株式會社

資本金 五百萬圓
本社：東京・丸の内
支店：大阪・本町
電話：二〇二〇

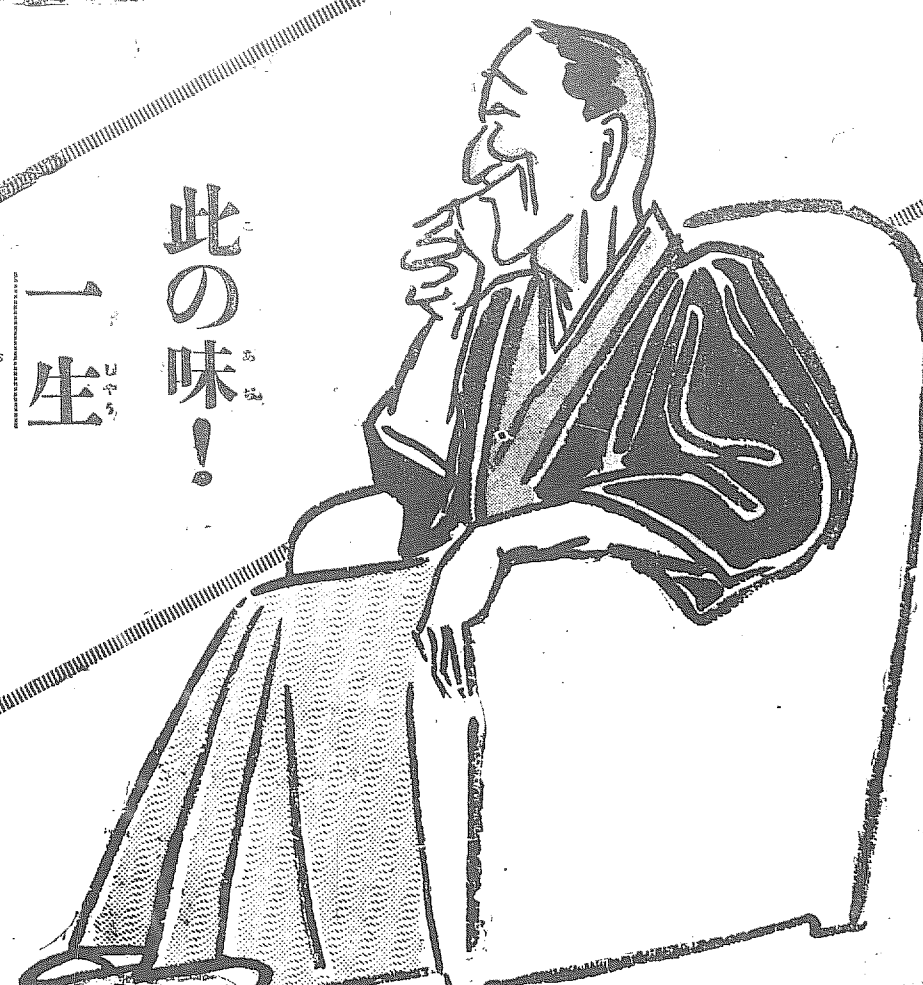


味の素

此の味!
一生
置きたい
舌の上

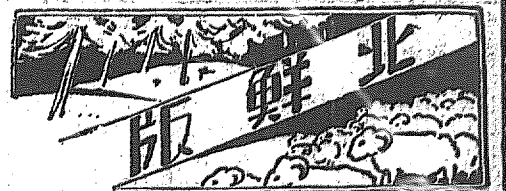


飲食物を美味しく召上
れば胃液の分泌を促し
消化がよく、召上つた
ものは總て血と肉です



宮内省御用 味の素本舗 贈答 木商店





北鮮版

威興愛婦の總會

總裁宮を迎へ奉り

新會員三千名獲得を目指し
委員部を督勵活動

【本報】威興愛婦の總會は、總裁宮を迎へ奉り、委員部を督勵活動、新會員三千名獲得を目指し、活動中である。この總會は、威興愛婦の總會、總裁宮を迎へ奉り、委員部を督勵活動、新會員三千名獲得を目指し、活動中である。

大元山建設目指す 府營石山の店開き

新造船の整備も成り 盛大な鉄入れ行事

【本報】府營石山の店開き、新造船の整備も成り、盛大な鉄入れ行事が行われた。この行事は、府營石山の店開き、新造船の整備も成り、盛大な鉄入れ行事が行われた。

威南道の 保健週間

一齊に実施

【本報】威南道の保健週間、一齊に実施された。この保健週間は、威南道の保健週間、一齊に実施された。

會館酒造組 會合式

【本報】會館酒造組の會合式、行われた。この會合式は、會館酒造組の會合式、行われた。



植田

【本報】植田の風景、美しい。この風景は、植田の風景、美しい。

北青の節句

【本報】北青の節句、行われた。この節句は、北青の節句、行われた。

副業の王座

威興の織物

生産高百二十萬圓
永興の大きな誇り

甲山の大火

八日間燃え續く

美林一千町歩を焼き盡す
一と月経つて報告

早婚が生んだ悲劇

不義の若妻未熟の夫を嫌ひ

辨當に毒を盛る

羅津の娘

【本報】羅津の娘、行われた。この娘は、羅津の娘、行われた。

平元線開通

速成の烽火

元山平壤の有力連
十日陽徳で大評定

春川自動車

【本報】春川自動車、行われた。この自動車は、春川自動車、行われた。

女房を盗んだ男と 妾母子三人を殺傷

同居生活の悪戯が生んだ 延安夕の情知惨劇

合水南雪嶺間 道路改修一頓挫

僅かな線算で手が出せず

城津で前後策協議

金組の新築工事

地元業者を除外

城津工業組合がいさり立つ
道當局に強硬談判

平南金組の 理事會議

【本報】平南金組の理事會議、行われた。この理事會議は、平南金組の理事會議、行われた。

惜しや受精散卵

【本報】惜しや受精散卵、行われた。この散卵は、惜しや受精散卵、行われた。

羅津の娘

【本報】羅津の娘、行われた。この娘は、羅津の娘、行われた。

春川自動車

【本報】春川自動車、行われた。この自動車は、春川自動車、行われた。

滋養保健

「のみの」
ツルチエウ
元氣デ
愉快ニ
マセウ

國旗

かや大特賣
卸小賣 岩見製綿所

農業世界

書籍
金剛堂書店

先づ文獻に依り本劑の性能と實驗成績報告等を知られよ發賣元へハガキで申込次第送呈

